



2025 年 8 月 6 日

各 位

会社名 株式会社ブロードリーフ
代表者名 代表取締役社長 大山 堅司
(コード番号：3673 東証プライム)
問合せ先 取締役副社長 山中 健一
電話番号 03-5781-3100

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年 2 月 7 日に公表した 2025 年 12 月期（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）連結業績予想を修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025 年 12 月期 連結業績予想数値の修正（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）

	売 上 収 益	営 業 利 益	税引前利益	親会社の所有者 に 帰 属 する 当 期 利 益	基 本 的 1 株当たり 当 期 利 益
前 回 発 表 予 想 （ A ） （2025 年 2 月 7 日公表）	百万円 20,100	百万円 1,500	百万円 1,500	百万円 1,000	円 銭 11.13
今 回 修 正 予 想 （ B ）	20,100	1,600	1,450	1,000	11.13
増 減 額 （ B － A ）	0	100	-50	0	-
増 減 率 （ % ）	0	6.7	-3.3	0	-
（ 参 考 ） 前 期 実 績 （ 2 0 2 4 年 1 2 月 期 ）	18,045	674	545	343	3.85

2. 修正の理由

PC 等のハードウェア買い替え需要が想定を上回って推移している一方で、クラウドソフトの機能追加や性能強化、準大手・大手のお客様の導入を進めるうえで、IT 人材の需要が高まっており、必要なスキルを有する外部エンジニアの確保が課題となっています。これらの増収要因と制約要因が当面混在する状況を踏まえ、当連結会計年度（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）の売上収益予想は据え置いております。

コスト面では、物価上昇の影響により仕入や調達に係る費用が総じて上昇している一方で、生成 AI を活用した営業活動や開発・管理業務の効率化を積極的に推進し、コストの最適化に取り組んでおります。

以上の結果、当連結会計年度の営業利益は、前回発表予想を上回る見通しになる一方で、金融収益などを考慮し、税引前利益は、前回発表予想を下回る見通しになりました。なお、親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、前回発表予想から変更ございません。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上